

当社取引先の方をはじめ、読者の方にご登場いただき、ご紹介させていただきます。

第175回 株式会社KTN

専門紙ならではの強みを活かして

～依頼があれば全国どこの競艇場でも作れます～

請求業務の効率化を図るため、一昨年、IT導入補助金を活用して『BIBU@30』を導入していただきました(株)KTN様をお訪ねしました。

同社はボートレース(競艇)の専門紙を発行なさっているおられるのですが、競馬はもとより競輪、競艇など縁がない私にとって、何をお聞きしたらいいのかと少し戸惑いながら、松本専務様にいろいろとお話を伺いました。

先代社長の創業期には競輪新聞を作っておられたそうですが、売上がイマイチ伸びなかったため、競艇新聞を作ったところそれが当たり、現在に至っておられるとのことでした。



松本専務

まずは業界のお話から



競艇場は全国で24ヵ所あり、競艇場外発売場(場外舟券売場)、いわゆるボートピア(ボートレースチケットショップ)は全国で82ヵ所あるのだそうです。そしてそれぞれの競艇場向けの新聞が発行されています。

同社では全国すべての競艇場向けの新聞を発行しているわけではないのですが、ボートピアから依頼されればどこのでも作ることができるのだそうで、それも同社の大きな強みだそうです。

競艇と言えば昔はガラが悪い、暗いというイメージがありましたが、近年はコマーシャルに有名芸能人を使い、「競艇」を「ボートレース」という名称に変えてイメージアップを図った結果、地方競馬や競輪を抜いて競艇人口は増えているとのこと。千鳥の大悟さんが言った『4カドの峰は峰なんよ!』というセリフは名言となっているそうです。

どれだけ伸ばせるかが今後の課題

競艇の人气が上がってきているとは言えファンにはまだまだ年配の人が多く、新聞の需要が減っていることも踏まえ将来的なことを考えて新たな事業にも進出されました。

道路工事現場の矢印掲示板やカラーコーンなどの工事用資機材のレンタル事業を始められました。工事業の関連企業があることや、オンデマンド印刷機の導入で現場人員の手が空いてきたので増員することなく新事業に取りかかれる、ということで今後更にその事業を伸ばしていきたいとおっしゃっています。業界の行く末を見据えて果敢に新事業に挑戦なさっている同社の発展を期待しております。(米田)

会社概要 株式会社KTN



お話を伺った方	専務取締役 松本 正仁 様
会社の所在地	〒604-8331 京都市中京区御供町 283 KNGC ビル 2F
電話番号	TEL 075-811-1200 FAX 075-811-1110
事業内容	印刷出版業 工事資機材レンタル業
Home Page	http://kyotei-n.co.jp/

編集後記

毎年のことですが、この時期になると『暑い!』と言わないでおこうと思ってもつい口に出してしまう暑さが連日続いています。特に近年は温暖化の影響もあり、昔に比べると最高気温も高くなり、35℃以上の猛暑日の年間平均日数も1990年くらゐまでの3倍以上に増加してきています。熱中症に気をつけて無事にこの夏を乗り切れるよう頑張らしましょう。

[Sys:port] リスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16
Tel.0774-63-1131(代) Fax.0774-63-1130
https://www.sysport.co.jp



【サポート】情報提供機関誌

info

キューインフォ

このQ-infoは、お取引先様をはじめサポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、サポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシートでお聞かせ下さい。

2024年08月発行
第200号
SINCE 2008.1

ご挨拶

このたび、本誌は【第200号】の発行を迎えることとなりました。2008年1月に第1号を発行して以来、ひと月も休むことなく16年と7ヶ月、続けて来れましたのもお読みいただいている皆様に支えていただいたからこそだと思っております。会ってお話しをしている時に『それ、この間、記事に書いてありましたね』などとおっしゃっていただいたり、すれ違いざまに『いつも送ってもらって有難う』とお声掛けいただくこともしばしばあり、お読みいただいていることのうれしさを感じるが多々あります。これからも頑張って継続発行してまいりたいと思いますので、どうか引き続きご愛読下さいますようお願いいたします。

スタッフのつぶやき

毎日のように熱中症警戒アラートが出ていますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。熱中症対策にはこまめな水分補給と適切な塩分補給を!と言われており、今回は「塩」についてのお話です。

普段からなじみ深い調味料の塩ですが一概に塩と言っても様々な種類があるのはご存知でしょうか。非加熱の海塩が特に体に良いとのこと、最近自宅の塩を「食塩」から「塩」に入れ替えました。ナトリウムの割合と、マグネシウム、カリウム、カルシウムなどミネラルの含有量多

いことも大変魅力で、私はなんとなく安心を買っている気がして使っています。

毎日の食について日々多かれ少なかれ気にされているかと思います。身近で人間の体に必要不可欠な塩について、ぜひ一度調べてみていただけたら幸いです。

毎年暑さに負けて軽い熱中症になってしまうので、今年こそはこの酷暑に勝てるよう頑張ります。皆様もご自愛くださいませ。

システム開発部 小野 かなえ

“一丁嚙”が行く!

第185回:QRコード



パリ・オリンピックが開幕し、毎日寝不足になっておられる方も少なくないのではないのでしょうか。セーヌ川での入場行進など、今までのオリンピックとはひと味違った演出も話題になっていますが、今回のオリンピックではいろいろなエリアへの入場許可証や観戦チケットなどにQRコードが多く使われています。先月号で“QRコード乗車券”のことを書きましたが、今やQRコードはあらゆるシーンで使われています。このQRコード、日本の発明だとご存じでしたか? 開発当初は日本国内だけで使われていたようですが、今や世界中で見かけるようになりました。

QRコードは1994年、(株)デンソーウェーブ(当時は(株)デンソーの一事業部)が開発し発表しました。QRコードという名前は“Quick Response”から名付けられたそうですが、それまで広く使われていたバーコードでは英文字20文字程度の容量しかなかったため、もっと多くの情報を持たせたい、漢字やカナにも対応したいということで開発されました。特にバーコードは一定の方向からしか読み取ることができなかったのです

が、縦と横の2次元に情報を持たせどの角度からでも読み取ることができる、しかも高速で読みとれるということテーマに開発されました。

開発プロジェクトがスタートして1年半、試行錯誤の末ついに数字で約7,000文字、漢字・カナで約1,800文字の容量を持ち、しかも瞬時に読み取れるQRコードが誕生したのです。

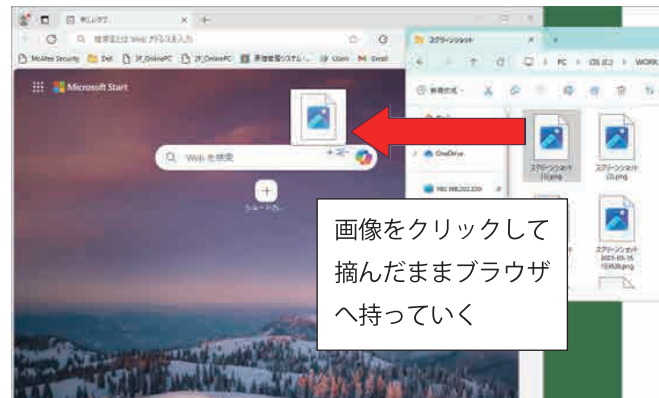
デンソーはもともと日本電装という自動車部品の製造会社でしたので、トヨタのカンバン方式の電子かんばんに使われたのが最初で、そのうち食品業界、薬品業界など、特にトレーサビリティで製造過程を明らかにしていく社会の動きにも押され広く使われ出しました。

またデンソーウェーブは特許を取ったものの「特許権は行使はしない」と明言し、世界中で使われるようになりました。いまやスマホで簡単に瞬時に読み取れ、クーポンの取得や電子チケットなど、至る所で使用され、ビジネスと人々の生活に欠かせないものとなっています。(一丁嚙)

皆さんはExcelに画像を貼り付けたいとき、どうなさっていますか？
一般的には、「挿入」→「画像」を開いて、どこかのフォルダーに入っている画像をクリックする、ということをやっておられるのではないかと思います。
でも、今見ている画像をすぐにExcelに貼り付けたいとき、その画像をマウスでつまんでExcelに持っていっても貼り付けられませんよね。

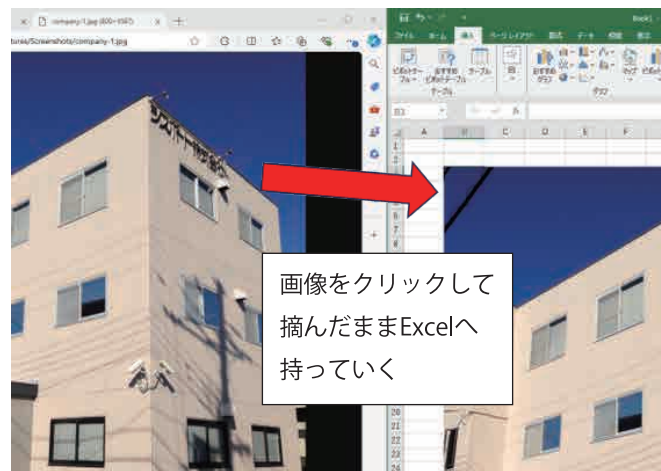
そこで今回は、マウス操作（ドラッグ・アンド・ドロップ）でExcelに画像を貼り付ける方法をご紹介します。

- ① Excelに貼り付けたい画像を準備します。
- ② EdgeやChromeなどのインターネットブラウザを開き、画像をドラッグ・アンド・ドロップします。



- ③ そして、インターネットブラウザからExcelにドラッグ・アンド・ドロップします。

※ インターネット上の画像は、そのまま摘まんでExcelに貼り付け出来ず。
但し、インターネット上の画像の取扱いには、著作権上の配慮をして下さい。



但し、**ファイル名**や**フォルダー名**が日本語の場合はこの方法でドラッグ・アンド・ドロップができません。
移したい画像のファイル名が日本語（漢字、カナなど）の場合には、ファイル名をアルファベットに変更し、アルファベット名のフォルダー、あるいは、Windowsがデフォルトで持っているフォルダー（デスクトップやピクチャなど）に移してからドラッグ・アンド・ドロップして下さい。

TOPICS

参加費 無料 IT導入補助金2024説明会

今年度も昨年度に準じてパソコンも対象となる特別枠が設定されます。

日時：2024年8月6日（火）・9月18日（水）
14:00～16:00
場所：京都経済センター 3-B
（京都市下京区四条通室町東入ル）

IT導入補助金を活用すれば、例えば80万円のシステム（ソフト+パソコン）が25万円で導入できます。

参加申込みは [こちら](#) から



Information corner

長楽館様からのご案内です



長楽館は明治42年(1909)“煙草王”と呼ばれた実業家村井吉兵衛により、国内外の賓客をもてなすための迎賓館として建築されました。

現在は6部屋のスモールラグジュアリーホテルをはじめ、フレンチレストラン（ルシェーヌ）、

デザートカフェ、スイーツティックを併設し、伊藤博文の命名による迎賓館として、品格と歴史を今に伝えています。

昭和61年(1986)には建物のみならず、多くの家具調度品を含めて、京都市有形文化財の指定をお受けしました。お客様が長楽館でお茶をされる時、あるいはレストランでお食事をされる時、そのテーブルは文化財に指定されているものかも知れません。

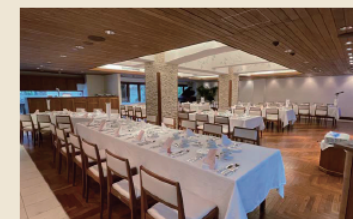
『賓客をもてなすための迎賓館』としてこれからも、“長い楽しみ”を皆さまにご提供いたします。



<https://www.chourakukan.co.jp/>

2024 **11.25** (月) ~ 2025 **1.31** (金) 除外日：12/22 ~ 25・12/30 ~ 1/5

料金	お一人様 ¥10,000 ~
会場	新館1階 長楽館テラス・コーラル
プラン内容	料理・フリードリンク・ワイヤレスマイク2本・会場費(2時間)
フリードリンク(2時間制)	ビール・赤白ワイン・ハイボール・ウーロン茶・オレンジジュース



忘新年会プラン特典 (いずれか1点) | I 乾杯用スパークリングワイン1名様1杯ずつサービス
II 30名様以上のご利用で幹事1名様分無料

● 10月末までにお申込みのお客様は I & II いずれも適用 ●

※消費税及びサービス料10%込の料金です ※写真はイメージです ※上記以外のご予算やご希望、贈答用花束や記念品の手配も承ります

ご予約・お問合せは TEL.075-561-0001 担当：奈佐 まで 〒605-0071 京都市東山区八坂鳥居前東入円山町604

サポートでは読者の皆様から、この **Information corner** の原稿を募集しております。

告知や宣伝など、Q-info読者の皆様にお知らせしたい情報がございましたらお寄せ下さい。

原稿は、Word、パワーポイント、PDF、illustrator など、いずれでも結構です。

ただし、当方にて加工させていただくことや、特殊なフォントなどが表現できないことがあることなどをご了承下さい。加工後の原稿は、ご確認いただいた上で掲載いたします。

掲載料はいただきませんので、どうぞ原稿をお寄せ下さい。

なお、掲載時期は特に指定がない限り、全体の紙面の都合で当方にて決めさせていただきます。